

PRESS RELEASE

配信日：2024.5.20



市原市
学校法人千葉学園 千葉商科大学
東日本電信電話株式会社 千葉支店

2024 年度「市原市職員採用説明会」をメタバースで開催します

市原市（市長：小出 譲治）は、学校法人千葉学園 千葉商科大学（市川市、学長：原科 幸彦、以下「千葉商科大学」）および東日本電信電話株式会社 千葉支店（千葉市美浜区、執行役員千葉事業部長兼千葉支店長：境 麻千子、以下「NTT 東日本」）と連携し、仮想空間プラットフォーム「DOOR^{※1}」を活用したメタバース空間において、市原市職員採用説明会（以下「採用説明会」）を実施します。

※1：株式会社 NTT QONOQ（東京都千代田区、代表取締役社長：丸山 誠治）が提供するブラウザ版仮想空間プラットフォームです。

2023 年 12 月時点で累計総アクセス数 1060 万超、累計ユーザー数 286 万超、オリジナル空間制作数 20 万ルーム超となっています。

ブラウザでの簡易アクセス（専用アプリ不要）が特徴で、法人・個人問わず利用でき、大規模イベントの開催や、教育・自治体での活用事例もあります。URL：<https://door.ntt/web/corporate/index.htm>

1. 背景・狙い

2024 年 4 月より、市原市では千葉商科大学および NTT 東日本と連携し、行政におけるメタバースの活用に関する検証を開始しました。

その一環として、2024 年 5 月 27 日(月)に実施する採用説明会を「DOOR」を活用したメタバース空間で実施します。

採用説明会は、対面による開催の場合、時間に縛られ、遠方からの参加が難しいという課題、「Zoom」による開催の場合、市職員から参加者への説明が一方向的になる傾向があり、参加者と十分にコミュニケーションが取りづらいという課題がありました。

今回「DOOR」を活用したメタバース空間による採用説明会を実施することで、参加者はメタバースのアバター機能を使用して気軽に参加することができ、市職員と参加者との双方向的なコミュニケーションが取り易くなることから、より興味を持っていただけることが期待できます。

2. 採用説明会を行うメタバース空間について

千葉商科大学 人間社会学部 鎌田 光宣教授^{※2}及びゼミナールに所属する学生が空間を作成し、実施方法などについて NTT 東日本が助言。参加者全員へ説明する空間と、事務職、土木職など各職に分かれて説明を行う空間を作成しており、参加者は職種別の各説明空間において、アバターを介して会話することができます。



作成した消防職説明ルーム

※2：鎌田 光宣教授は、情報工学、情報メディア学が専門。ゼミナールでは、VR（仮想現実）、CGアニメーション、メタバース、生成AIなどの先進ICTを活用し、教育、コミュニケーション、仕事、娯楽の分野で人々の生活の質を向上させる方法を研究しています

3. 説明会の概要

開催日程：2024年5月27日(月)午前10時30分～午前11時45分

定員：40名(事務職、土木職、保健師職、消防吏員 ※先着各10名)

※Zoomを利用したオンライン形式の説明会は同日午後開催

申し込み方法：以下のURLから事前にお申し込みください。

URL：<https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=6645bff81c88c958518c62af>

4. 各者の役割

- ・市原市：「DOOR」を活用したメタバース空間における採用説明会実施
および構築したメタバース空間に対する評価
- ・千葉商科大学：採用説明会実施に向けたメタバース空間構築
- ・NTT東日本：「DOOR」に関する技術的支援およびメタバース活用に向けた市原市への助言

5. その他

2024年4月17日付プレスリリース「産学官連携でメタバースの活用に関する検証を実施」でお知らせしたチバニ안의メタバース空間を活用した集客イベントについては、6月中の開催を目途に調整しており、日程等が決まり次第別途詳細を公表します。